

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【公表番号】特表2011-524475(P2011-524475A)

【公表日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-035

【出願番号】特願2011-513693(P2011-513693)

【国際特許分類】

D 0 1 F	6/92	(2006.01)
D 0 4 H	3/011	(2012.01)
D 0 4 H	3/14	(2012.01)
D 0 4 H	3/16	(2006.01)
D 0 1 D	5/08	(2006.01)

【F I】

D 0 1 F	6/92	3 0 1 C
D 0 1 F	6/92	3 0 1 N
D 0 4 H	3/00	Z B P F
D 0 4 H	3/14	Z
D 0 4 H	3/16	
D 0 1 D	5/08	C

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月11日(2012.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ以上の熱可塑性脂肪族ポリエステルと、
アルキルカルボキシレート、アルケニルカルボキシレート、アラルキルカルボキシレート、
アルキルエトキシ化カルボキシレート、アラルキルエトキシ化カルボキシレート、
アルキルラクチレート、アルケニルラクチレート、及びこれらの混合物からなる群から選択
される粘度調整剤と、を含む、微細纖維。

【請求項2】

前記粘度調整剤が、以下の構造：

R - CO₂ - M⁺

を有し、式中、Rは分岐鎖又は直鎖炭素としてC8～C30アルキル若しくはアルキレン、又はC12～C30アラルキルであり、エチレンオキシド、プロピレンオキシド基、オリゴマー乳酸及び／若しくはグリコール酸、又はこれらの組み合わせからなる群から選択される0～100個のアルキレンオキシド基で置換されてもよく、

MはH、アルカリ金属、アルカリ土類金属、又はアンモニウム基である、請求項1に記載の微細纖維。

【請求項3】

微細纖維の作製方法であって、

熱可塑性脂肪族ポリエステルを提供する工程と、

アルキルカルボキシレート、アルケニルカルボキシレート、アラルキルカルボキシレート、
アルキルエトキシ化カルボキシレート、アラルキルエトキシ化カルボキシレート、ア

ルキルラクチレート、アルケニルラクチレート、及びこれらの混合物からなる群から選択される粘度調整剤を提供する工程と、

前記脂肪族ポリエステルと前記粘度調整剤を混合する工程と、

前記混合物から纖維を形成する工程と、を含む、方法。